

SCREEN

**Symantec Endpoint Protection 12.1.7004.6500 (RU6 MP5)以降の
追加設定について**

■問題内容

Symantec Endpoint Protection 12 のバージョンアップにより、弊社アプリケーションの exe ファイルが誤検知される事象が確認されました。

検疫されてしまうとアプリケーション動作に必要な exe ファイルが検疫対象となり、隔離されてアプリケーションが動作しなくなります。



新規にアプリケーションをインストールした場合も複数回の確認画面が動作表示されます。EQUIOS インストール後に exe ファイルが動作する時にも同様の確認画面が表示されません。



■弊社での動作確認結果

Symantec Endpoint Protection 12.1.6608.6300 (RU6 MP3) : OK

Symantec Endpoint Protection 12.1.6867.6400 (RU6 MP4) : OK

Symantec Endpoint Protection 12.1.7004.6500 (RU6 MP5) : NG

Symantec Endpoint Protection 12.1.7061.6600 (RU6 MP6) : NG

Symantec Endpoint Protection 12.1.7166.6700 (RU6 MP7) : NG

弊社が用意しているドキュメント

「Symantec Endpoint Protection 12 (SEP12) クイックセットアップガイド」と本書の手順を

併せて設定して頂きますよう宜しくお願いします。

1 章 セキュリティーリスク 例外フォルダ 追加設定

追加設定方法について説明しています。

2 章 検知された場合の対処方法

対処方法の手順について説明しています。

■ 本書について

本書は、EQUIOS PT-R Ver5.00 / Ver4.51 にて Symantec 社の Symantec Endpoint Protection (以下 Symantec Endpoint Protection と呼ぶ) をご使用頂くための弊社推奨設定について記述しています。

Symantec Endpoint Protection に関する詳細情報は、製品マニュアルをお読みください。

注意

本書での推奨設定は、全てのワーム（コンピュータウイルス）に対する保護を保証するものではありません。

Symantec Endpoint Protection のインストール時は必ずシステム管理者とご相談ください。

本書の手順に従って、EQUIOS PT-R 動作検証を行っておりますが全ての動作を保証するものではありません。万一動作不良が発生した場合は、推奨設定の変更、製品バージョンの変更、Symantec Endpoint Protection の削除等を行う必要があります事を予めご了承ください。

1 セキュリティーリスク 例外フォルダ 追加設定

この章では、Symantec Endpoint Protection の追加設定について説明しています。

弊社で本書ならびに動作を確認した製品バージョン

- EQUIOS PT-R Ver5.00EQ001

Symantec Endpoint Protection 12

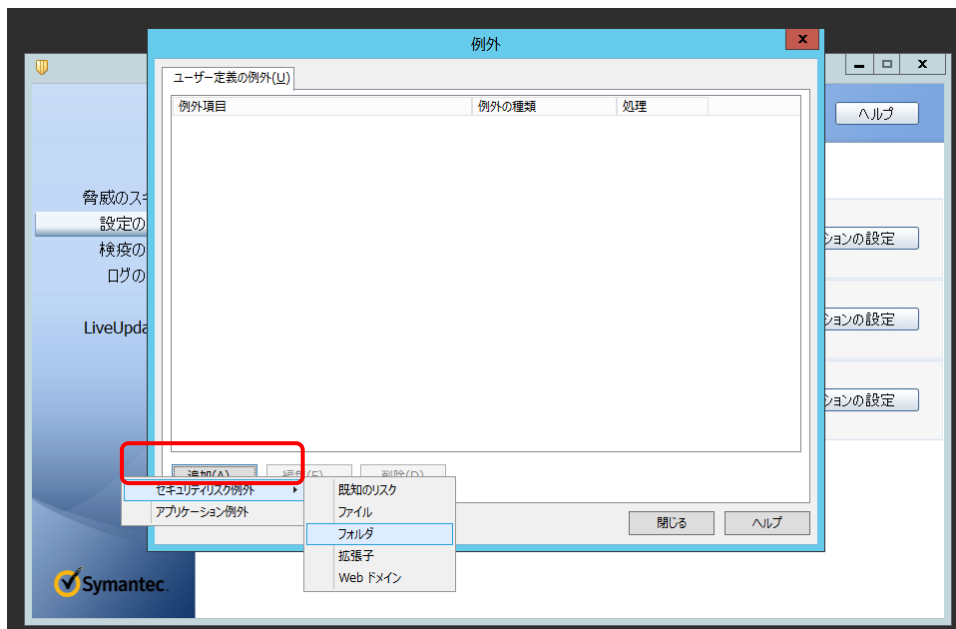
バージョン 12.1.6(12.1 RU6 MP7) ビルド
6608(12.1.7166.6700)

セキュリティーリスクの例外フォルダとして「EquiosCenter」を追加設定する必要があります

「Symantec Endpoint Protection」を開き、「設定の変更」を選択します。
「例外」→「オプションの設定」をクリックしてください。

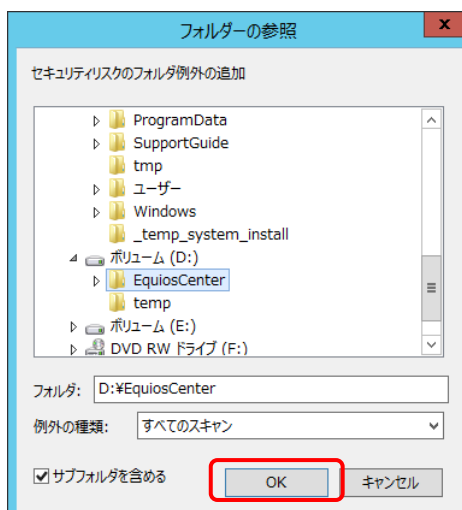


「追加」 → 「セキュリティリスク例外」 → 「フォルダ」を選択します。

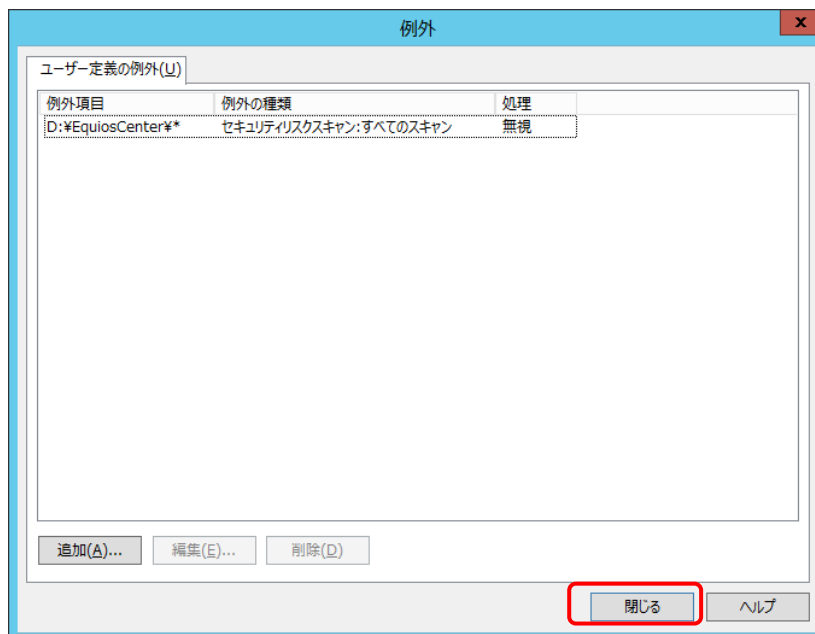


「EquiosCenter」を選択して「OK」をクリックします。

- ・ 新規 EQUIOS をインストールする場合
事前に D ドライブ「EquiosCenter」フォルダを新規作成しておく必要があります。
- ・ 既に EQUIOS がインストールしてある場合
既存の D ドライブ「EquiosCenter」フォルダを指定して下さい。



以下のように設定されたのを確認して「閉じる」をクリックします。

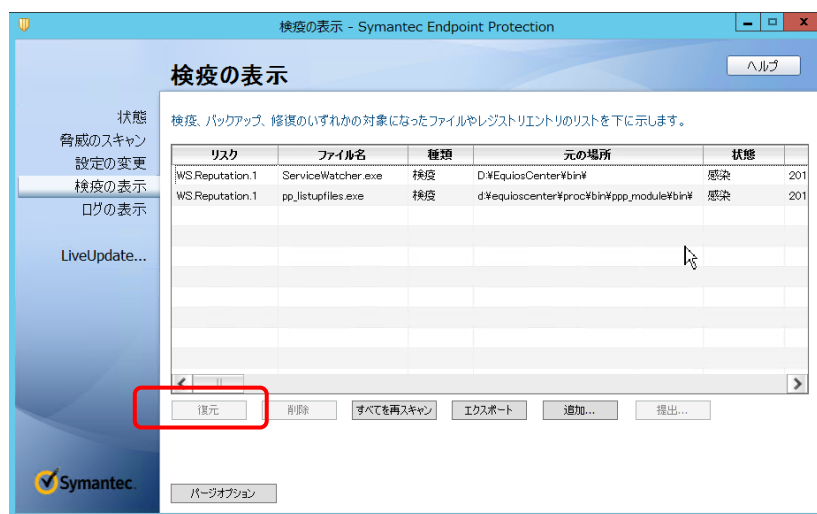


2 検知された場合の対処方法

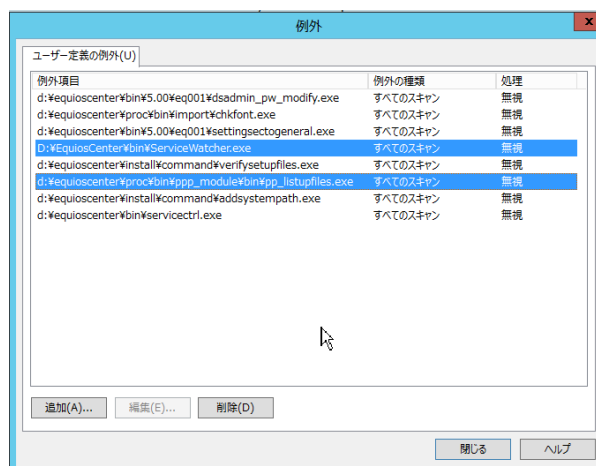
本書の追加設定が EQUIOS インストールまでに設定されていない、または設定方法を間違っていると EQUIOS 動作に必要な exe ファイルが以下のように検疫されています。

・検疫された場合の対処方法

ファイル名を選択して「復元」ボタンを押します。



検疫された項目は、第 1 章の設定が出来ていないケースなので例外項目に移動されます。



- ・ダウンロードインサイト機能で確認を要求された場合
「このファイルを許可する」をクリック



「OK」をクリック。ユーザー定義の例外ファイルとして登録されます



以上